

～いつも元気で明るい関町福祉園～

関町きらめきたまたまて箱



臨時号

発行日 令和5年1月吉日

発行者：社会福祉法人東京援護協会 関町福祉園 施設長 木村勝巳

住 所：東京都練馬区関町南3-15-35

電話：03-3594-0217 FAX：03-3594-0218

URL：<https://www.tokyoengokyokai.or.jp/16sekimachi/>

あけましておめでとうございます

関町福祉園 施設長 木村勝巳



皆様には、清々しい気分で新年をお迎えになられたことと思います。行動制限がない年末年始でしたが、コロナ感染者数は依然高い状況にあり、感染予防に気を遣いながら過ごされたのではないのでしょうか。

福祉園では昨年後半から、一部制限をしつつ納涼会や関町フェスティバルを実施し、班別の外出行事も再開しました。また、ボランティアの皆さんにご協力をいただき、オープンガーデンやハーブの収穫体験などの交流事業を新たに実施しました。行事に参加する利用者の皆さんは自然と笑顔があふれていて、改めて貴重な機会であることを実感しました。「いつも元気で明るい関町福祉園」には、楽しい行事と地域の皆様との交流は欠かせません。コロナに負けずに、利用者の皆さんが楽しく園生活を過ごせるよう、職員一同取り組んでまいりますので、今年もどうぞよろしく願いいたします。

障害者フェスティバルで販売に参加しました



令和4年12月3日土曜日に障害者フェスティバルに参加し、光が丘ふれあいの径のブースで自主生産品の販売を行ないました。せっけんやビーズなどの定番商品の他に、季節商品のクリスマスリースがたくさん売れました。

売上金額は、47,600円でした。



障害者フェスティバルで大好評だったクリスマスリースは、関町福祉園のボランティアの方々にご協力いただき作製しました。リースの素材は、可能な限り関町福祉園の園庭から採れたハーブや植物をドライフラワーにして利用しています。



また、関町福祉園の園庭で季節折々の花々やハーブが見られるのも、日常的に多くのボランティアの方々が手を入れてくださっているおかげです。芝生や農園の整備にもボランティアの方々にご協力いただき、緑あふれる園となっています。地域と共にある福祉園を目指し、今後も取り組んでまいります。機会がありましたら、どうぞお気軽に関町福祉園の園庭「グリーンガーデン」を見にいらして下さい。